

2024年度日本建築学会大会(関東)構造部門振動分野 若手優秀発表賞 受賞者一覧

No.	講演番号	発表者	所属	タイトル
1	21045	森脇美沙	鉄道総合技術研究所	海底地盤で観測されたP波の海中伝播および海面反射に関する検討
2	21047	今関俊	小堀鐸二研究所	ベイジアンスペクトルインバージョンによる震源・不均質伝播経路・サイト特性評価 2008年岩手・宮城内陸地震余震域への適用
3	21051	中川尚郁	北海道大学	一様に傾斜した基盤構造への平面波入射時の走時の変化に関する数値実験
4	21091	伊東薬師	東京理科大学	傾斜基盤を有する地盤上に建つ免震建物基礎位置の観測記録に基づく地震波の到来方向による地震動特性
5	21101	迫野玲	芝浦工業大学	鋼製ロッキング柱を利用した木造建物の縮小モデルを用いた振動実験 その2: 振動実験結果
6	21129	亀井健司	京都大学	過去の震度計の記録を利用した地震発生直後における建物の被害推定に関する研究 (その2)マグニチュードによる補正
7	21135	松井貴宏	清水建設	建物レジリエンス性能評価に向けた研究 その2 アンケート調査結果に基づく非構造部材と設備機器の被害関数
8	21137	羽田彩	京都大学	建物の地震レジリエンス性能評価に向けた研究 その4 1995年兵庫県南部地震の被害調査データに基づく防火戸のフラジリティ関数
9	21140	秋山大樹	北海道大学	実地震のアンケートに基づく転倒に伴う人的被害推定式構築の試み
10	21197	神勇樹	東京理科大学	木材補剛した鋼製方杖の塑性発熱の計測方法と熱伝導解析に関する基礎的検討
11	21216	飯塚友萌	鹿島建設	波形類似度評価に動的時間伸縮法を用いたパラメータ同定
12	21225	梯大紀	茨城大学	機械学習による建物の非観測階における地震時応答の推定
13	21236	大久保貴司	元 早稲田大学	各自由度の位相差を用いた多層偏心建物の振動制御に関する研究
14	21254	高谷和樹	名古屋大学	令和6年能登半島地震の被害調査に基づく地盤上基礎滑動の発生有無と建物被害程度の関係分析 その2 木造住宅を対象にした分析と簡易数値解析との比較
15	21255	松澤旺大	鹿島建設	リリーフ機構を有するオイルダンパーが設置された超高層制震建物の1質点系との対応に基づく地震応答特性
16	21276	富吉雄太	清水建設	上部貫通コアを有するBMD制振架構の性能に関する検討
17	21301	満田悠斗	東京工業大学	オイルダンパーの設置率が超高層制振建物の設計精度に及ぼす影響
18	21315	齊藤圭太	鹿島建設	連結制震構造における応答評価の検討 その1: 応答評価と最適設定の導出
19	21351	藤永智己	大阪大学	既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験および解析検討 その23 模型振動台実験による基礎の剛性偏心の影響評価
20	21362	RAZELLE DENNISE SORIANO	東京工業大学	Wind Force Estimation on a Nonlinear Base Isolated Building by Equivalent-Input-Disturbance (EID) Method
21	21379	須藤弘暉	元 東京工業大学	床用免震エキスパンションジョイントの衝撃力に関する実験 その5: 時刻歴応答解析による衝突速度の推定
22	21405	野田悠生	東京工業大学	球面すべり支承の静止摩擦係数および動摩擦係数に関する基礎実験 その2: 実験結果と考察
23	21438	穴水亮輔	大林組	原点復帰型ダンパと弾性滑り支承を用いた免震システムに関する研究
24	21473	毛塚尚太郎	東北大学	免震構造の変位制御と加速度制御の両立を目指した減衰モデルの伝達特性に関する研究